

保護者様

勝浦市立興津小学校
校長 水上 賢治

第2回 学校評価の結果について（お知らせ）

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、学校の教育活動にご理解とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、第2回学校評価の結果についてお知らせいたします。結果をもとにして、課題を明らかにして、学校運営の改善を行っていききたいと思います。今後も、職員が一丸となって子どもたちの成長のために力を尽くしていきますので、引き続き、保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

（評価について）

・数値については、「とてもあてはまる」4点、「ややあてはまる」3点、「あまりあてはまらない」2点、「まったくあてはまらない」1点とした平均値です。4点が満点とし、**肯定的な評価は3.4（85％）を基準にしています。** ※第1回の結果⇒① 第2回の結果⇒②

1 子どもたちに関する内容

項 目	保護者
子どもたちは、学校に行くことが楽しそうです。	①3.5 ②3.4
子どもたちは、挨拶がしっかりできています。	①2.9 ②3.1
子どもたちは、宿題など家庭学習の習慣が身についています。	①3.2 ②3.3

（考察）

・子どもたちに関する内容については、おおむね肯定的な評価でした。挨拶については進んでできる子が多くなってきていますので、引き続き挨拶の輪を広げていきます。家庭学習については、ご家庭と連携しながら指導に努めていきます。各項目に「あまりあてはまらない」の回答があることを踏まえ、今後も子どもたちの成長につなげられるように取り組んでいきます。

2 学習に関する内容

項 目	保護者	教職員
教師は、教材・教具をよく活用し、児童の興味・関心を大切に「わかる授業」の工夫に努めています。	①3.5 ②3.5	①3.7 ②3.5
授業では、学習ルールが守られた雰囲気の中で、子どもたち一人一人が自ら進んで学習しようとする態度が養われてきています。	①3.3 ②3.2	①3.4 ②3.5
学校では、子どもたちが自ら進んで行動できるように行事や係活動等の工夫・支援をしています。	①3.5 ②3.6	①3.5 ②3.6

（考察）

・学習指導については、おおむね肯定的な結果でした。タブレット端末等のICT機器を活用しながら児童が意欲的に学習しているところですが、今後も、学習規律の定着や授業改善に取り組んでいきます。

3 生徒指導に関する内容

項 目	保護者	教職員
問題行動（いじめなど）の早期発見に努め、問題があれば解決に向けて学校全体で取り組もうとする姿勢がみられます。	①3.3 ②3.4	①3.8 ②3.7
学校生活の中で、支援が必要な子どもがいれば、その子どもへの理解を深め、問題に対して誠意を持っ的確な対応をしようとしています。	①3.2 ②3.4	①3.4 ②3.8

（考察）

・生徒指導や児童の支援については、おおむね肯定的な結果でした。保護者の皆様と教職員が連携して子どもたちを育てることができ、感謝申し上げます。「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の回答があることを踏まえ、今後は、児童の実態を日々把握しながら、教職員と児童の良好な関係を築き、学校全体で児童の健やかな成長につなげていけるように努めていきます。

4 健康・体力向上に関する内容

項 目	保護者	教職員
学校では、子どもたちが健康で規則正しい生活習慣が身につくように、家庭と連携をとりながら指導を行っています。	①3.6 ②3.5	①3.4 ②3.7
学校は、子どもたちが運動に親しむ資質やバランスのよい体力を養うために、教育活動の中で計画的に実践しています。	①3.6 ②3.5	①3.6 ②3.7

（考察）

・保護者の皆様のご協力で、児童の体力向上や健康な生活習慣が身についてきていることにより、良好な結果になっています。体育の授業や業間体育、部活動、週1回のロング昼休み等で運動量の確保をしながら、引き続き、健康維持及び体力向上に向けて取り組んでいきます。

5 安全に関する内容

項 目	保護者	教職員
学校では、校舎内外の施設・設備の整備に努め、安全で整った教育環境づくりを心がけています。	①3.6 ②3.5	①3.5 ②3.8
学校は、各種避難訓練や交通安全指導を通して、安全で安心な学校生活ができるように計画的に指導しています。	①3.5 ②3.8	①3.6 ②3.7

（考察）

・安全面については、肯定的な結果でした。校舎内外の施設については、日常的及び定期的に安全点検を行い、整備・修繕を行っています。また、職員による交通指導や通学路点検を実施し、児童の登下校時の安全確保に努めています。今後も、保護者の皆様による登下校の見守りや引き渡し訓練等へのご協力をお願いします。

6 家庭・地域・学校の連携に関する内容

項 目	保護者	教職員
学校の教育方針や教育目標・指導の重点は、家庭に分かりやすく伝わっています。	①3.3 ②3.4	①3.4 ②3.1
学校では、保護者や地域の方の「願いや信頼」に応えようと努力しています。	①3.5 ②3.6	①3.8 ②3.5
学習内容や授業の様子について、各種便り・連絡帳・授業参観・ホームページ等を通してよく知ることができています。	①3.6 ②3.4	①3.3 ②3.9
個人面談・各種便り・メール・連絡帳・電話連絡などを通して、学校と家庭や地域との意思の疎通が図られています。	①3.4 ②3.6	①3.5 ②3.6

（考察）

・家庭、地域、学校の連携については、おおむね肯定的な結果が得られました。保護者・地域の皆様のご支援ご協力のおかげで本校の教育活動が充実し、児童の成長につながっています。今後も、学校の教育方針、学校の教育活動、児童の成長の様子等の情報発信に努め、連携を深めていけるように努めていきます。

【学校関係者評価委員会での話し合いの内容について】

「小規模校のよさと課題について」

- ・学年を超えて活動できることがよい。また、先生との関係が作りやすく連絡もとやすい。
- ・中学校に行くと、人数が増えて心配な面がある。
- ・街中でも異学年で楽しく関わっている姿が見られてよい。
- ・人数の減少により、部活動ができなくなることが課題である。

「施設面について」

・大沢区の鈴木区長さんより、学校トイレの改修の要望を出してくださったことで、今後、改修していく予定である。